

先取り★マーケットレビュー

今回のテーマ：半導体製造装置セクター

2020年2月19日（水）

楽天証券経済研究所

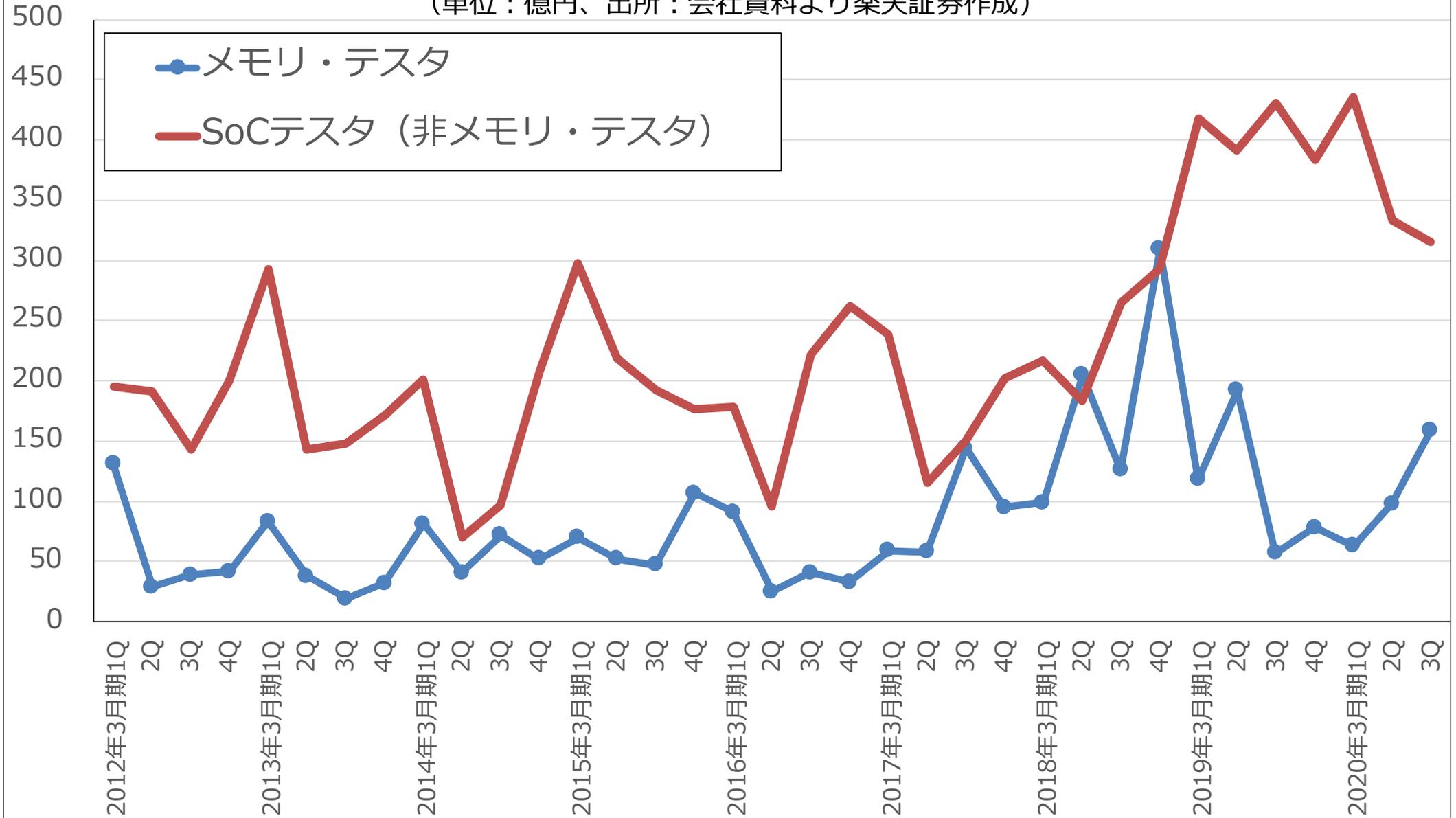
チーフアナリスト 今中 能夫

●半導体設備投資の現状（新型コロナウイルスが流行るまで）

- ✓ 最先端ロジック半導体への設備投資が活発化。7ナノ、5ナノの増強、新設投資が増加→2021～2022年に3ナノ投資も。
- ✓ メモリはNAND型フラッシュメモリへの投資が一部で再開。DRAMは2020年半ばからか。
- ✓ 最先端ロジック半導体と最先端DRAMラインにEUV露光装置を入れる動きが活発。

アドバンテストの半導体テスト受注動向

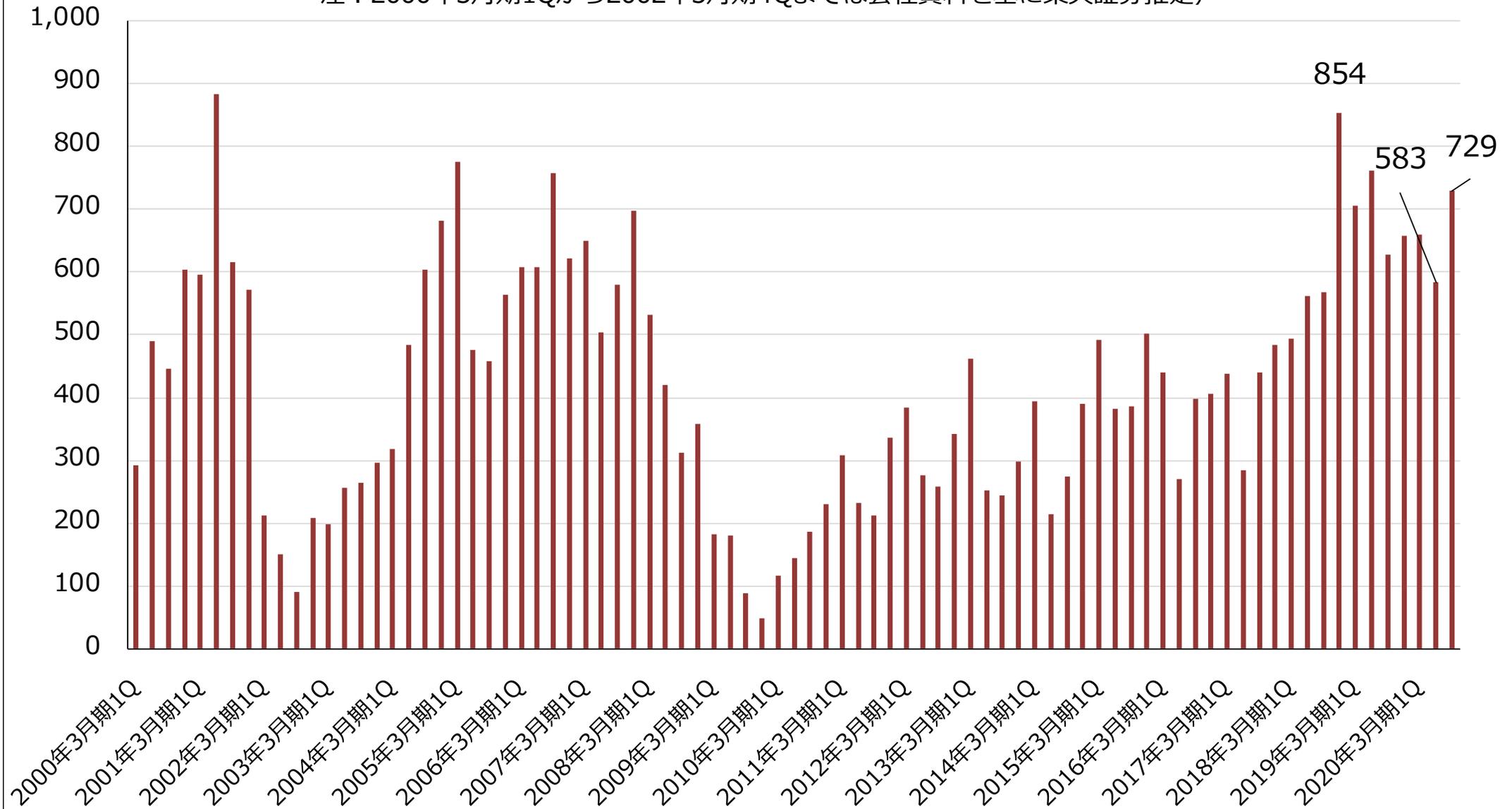
(単位：億円、出所：会社資料より楽天証券作成)



アドバンテストの全社受注高

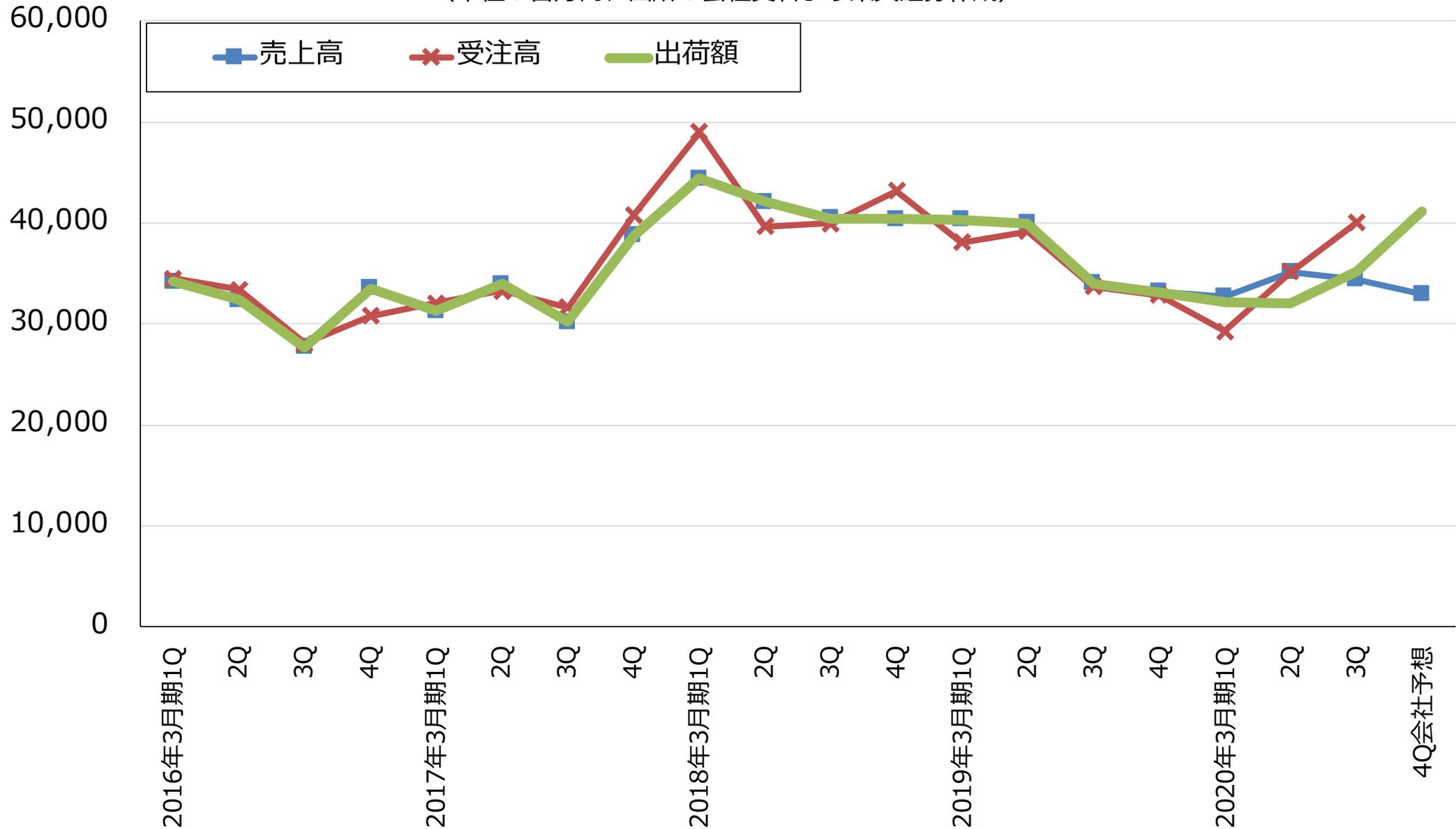
(単位：億円、出所：会社資料より楽天証券作成、

注：2000年3月期1Qから2002年3月期4Qまでは会社資料を基に楽天証券推定)



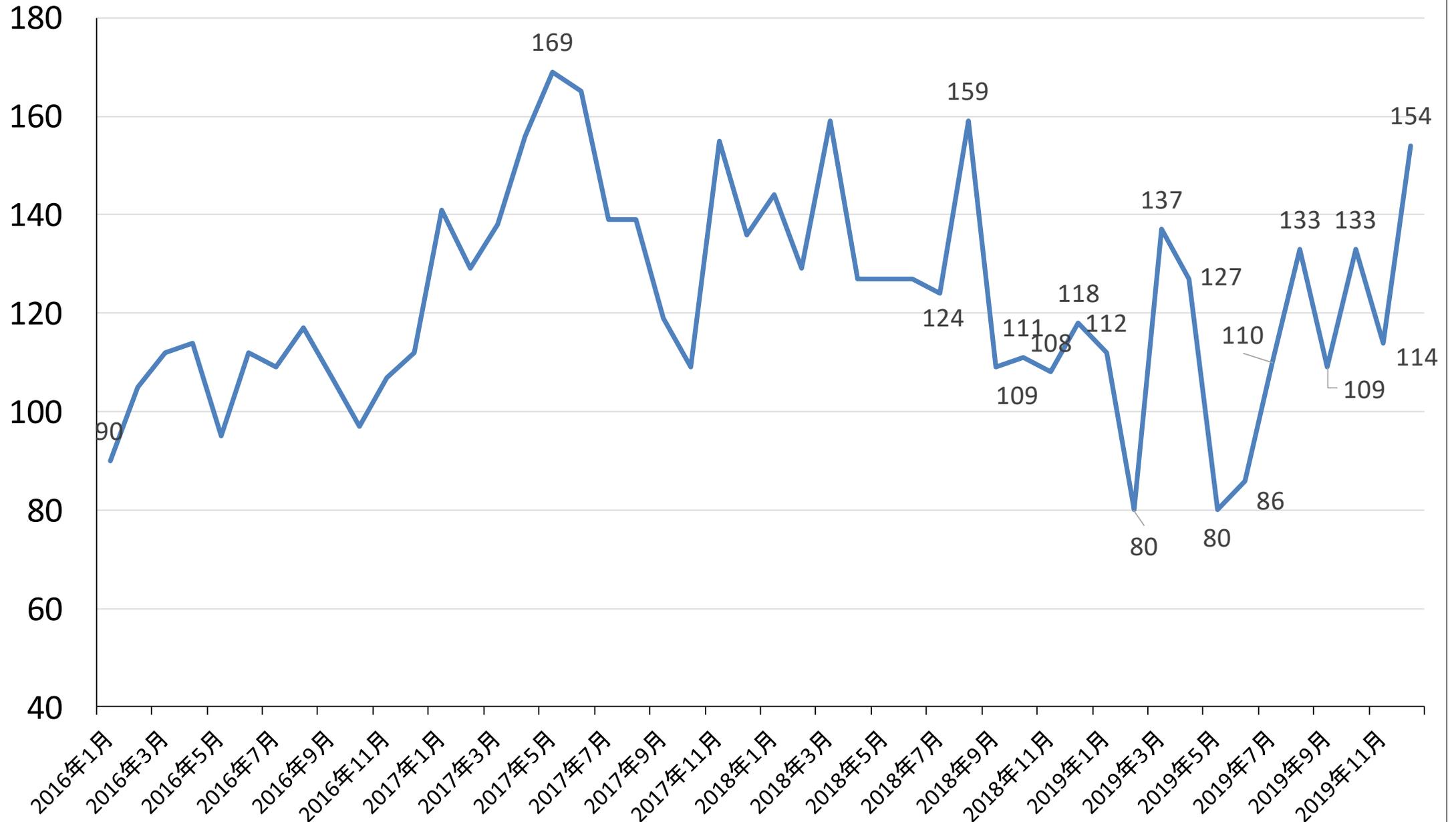
ディスコ：売上高、受注高、出荷額

(単位：百万円、出所：会社資料より楽天証券作成)



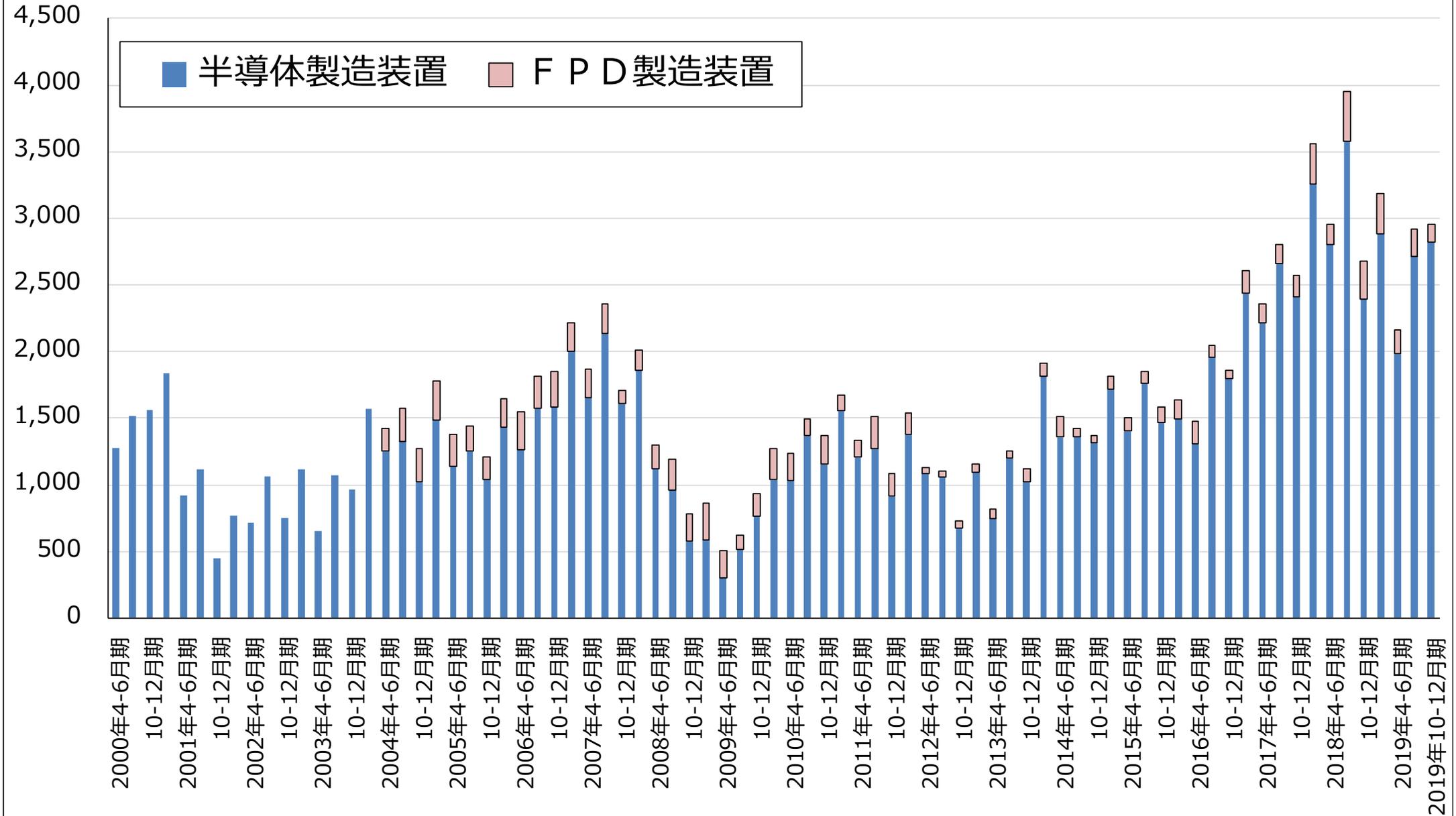
ディスコの月次受注高

(単位:億円、出所:会社資料より楽天証券作成)



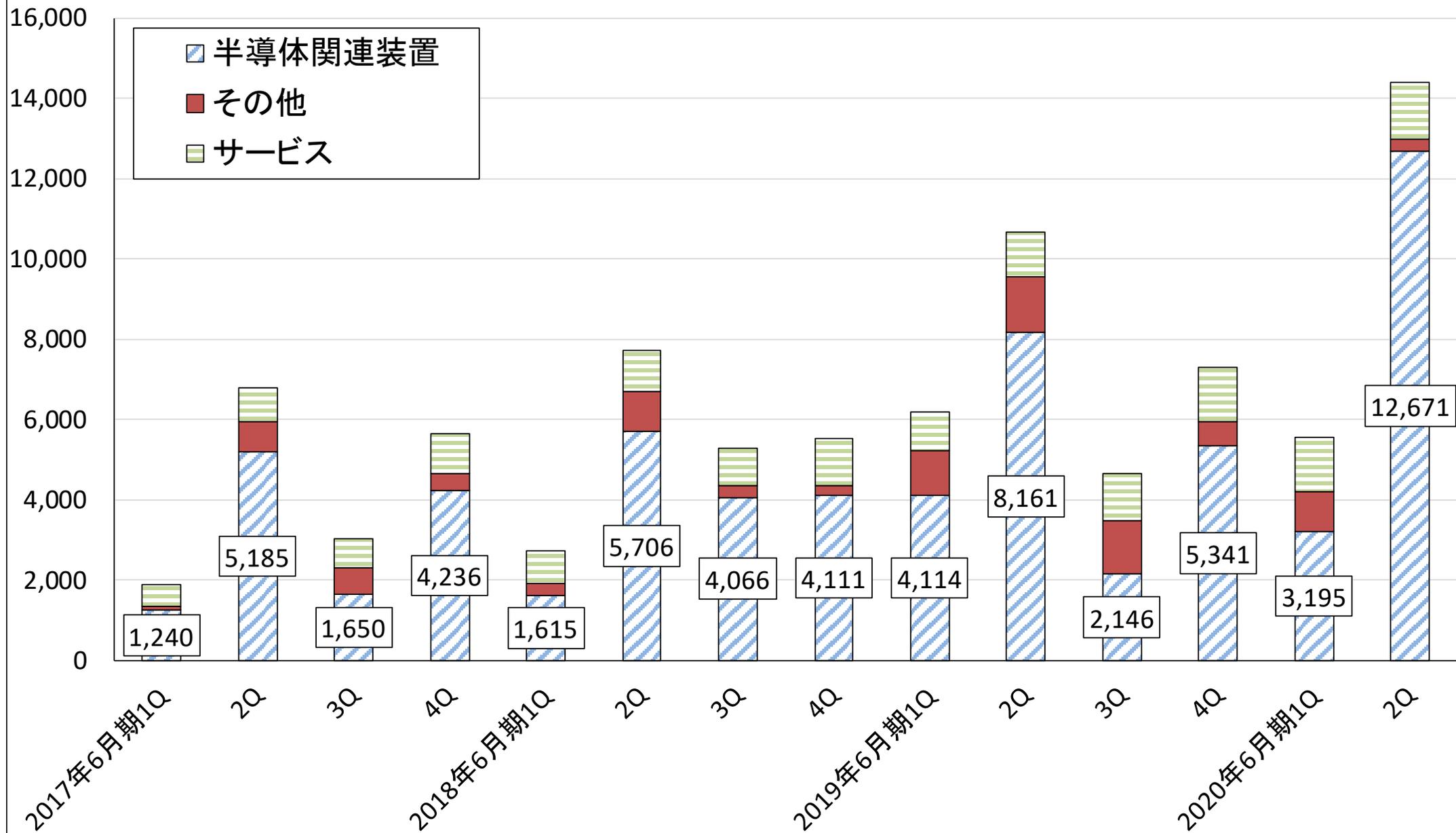
東京エレクトロンの半導体・FPD製造装置販売高

(単位：億円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



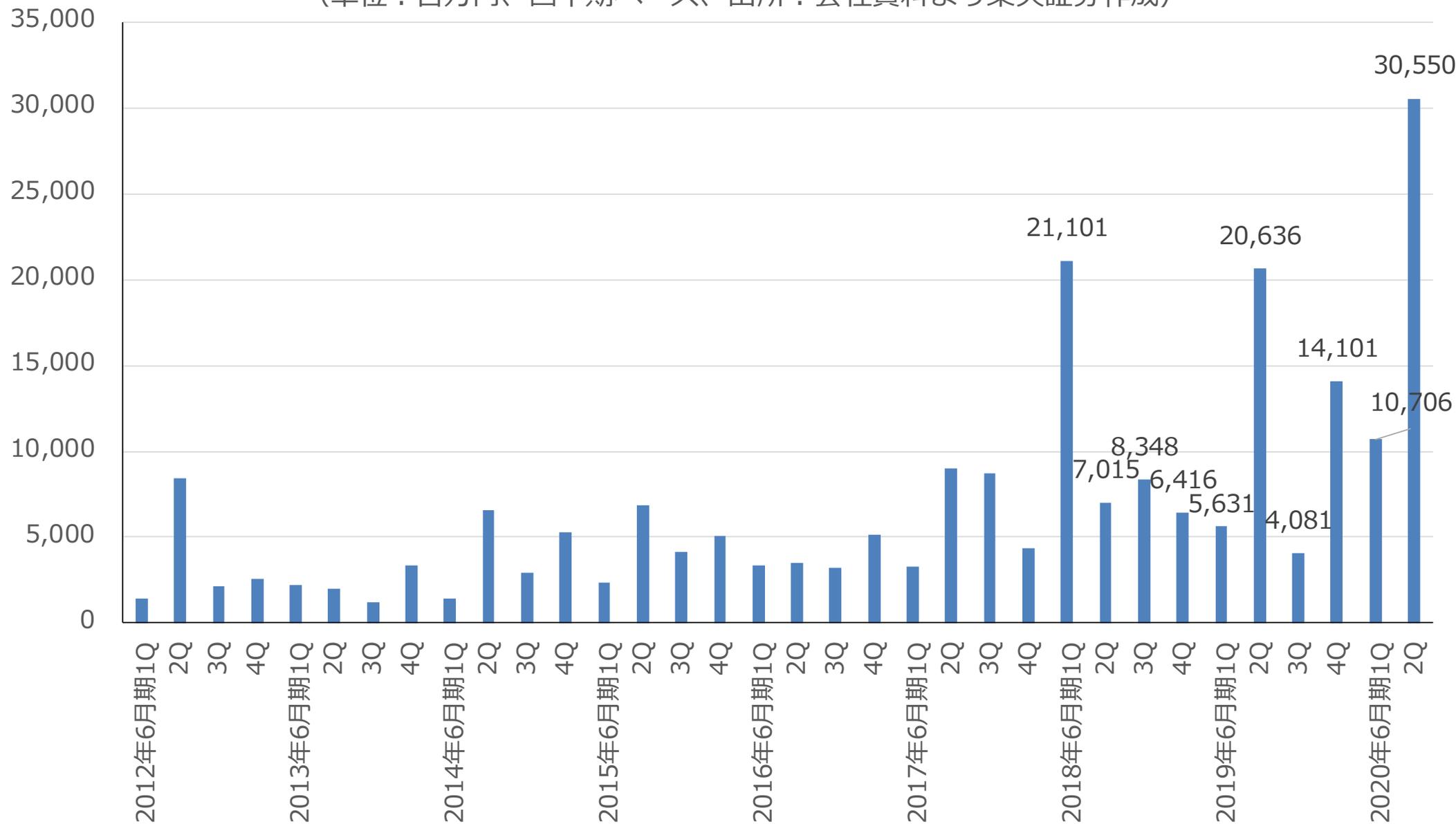
レーザーテックの四半期売上高

(単位:百万円、出所:会社資料より楽天証券作成)



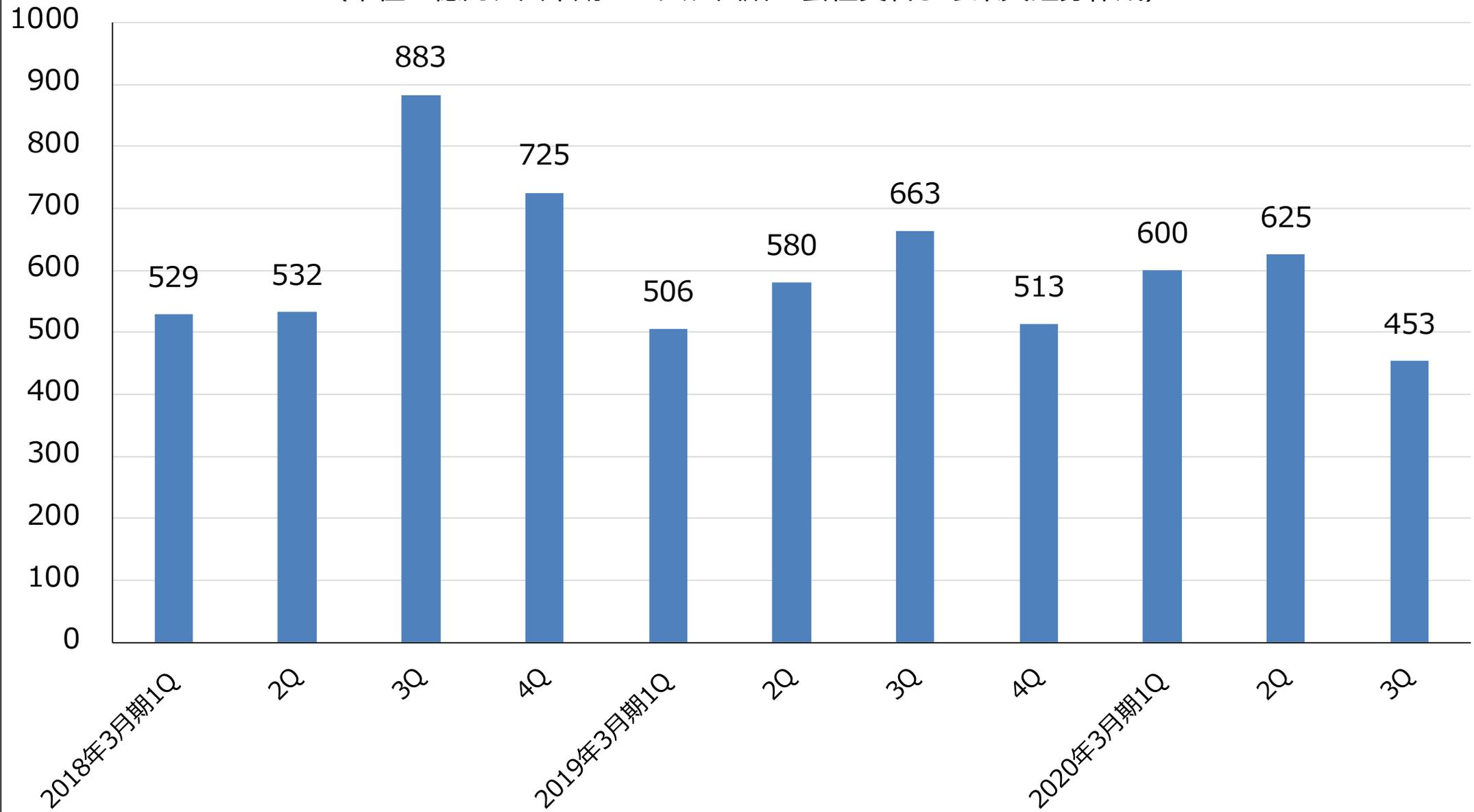
レーザーテックの全社受注高

(単位：百万円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



SCREENホールディングスの半導体製造装置事業受注高

(単位：億円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



●注目銘柄

- ✓レーザーテック
- ✓東京エレクトロン
- ✓アドバンテスト
- ✓ディスコ